

# (株)ハイビックス

瑞穂市・プラスチック製品製造業

高い溶着技術を用いた介護用エアマットは国内シェア第1位。繊細な手仕事を要する工場勤務は女性が多く、育児休業後の短時間正社員制度や学童保育費用援助を導入し子育てとの両立を支援している。

従業員数/男性25名 女性30名 計55名 ※平成28年3月1日現在

平成25年度  
認定

## 効率化で家庭の時間確保

ハイビックスでは、育児休業から復帰後1年間は短時間正社員制度を取り入れ、出退勤時間を自由に選択できるなど、子育てをしながら安心して仕事ができる環境づくりに取り組んでいる。また女性だけでなく、男性社員にも家庭を

尊重してほしいと、立ち会い出産の推奨やノー残業デーの取り組み、学校行事への参加を促す月限定の土日完全休暇など、子育て最優先の社風を築いてきた。

さらに2015年はノー残業デーに加え、社員全員午後7時退社を推進。毎週部課長が所属社員に仕事の優先順位を伝え、業務時間の管理を徹底するなど、取り組みを進めた結果、全員が早い時間に退社できるようになり、休日出勤もなくなったという。「優先事項が明確になり、仕事の効率化と個々が抱える負担の均一化にもつながった。何より社員から『子どもとお風呂に入れるようになった』という声を聞いたのがうれしい」と語るのは、高井順子社長。「キャリアは後からでも取り戻せるが、親子の間は今しか味わえないもの。社員には、仕事だけでなく親の役割も

大切にしてもらいたい」と、今後もさらなる取り組みに意欲を見せる。2016年3月には、子どもたちの春休みに合わせて、初の試みとなる会社見学会を企画中。家族に働く姿や携わっている仕事を見てもらった後は、食事会を開き、社員と家族の相互理解を深めたいとしている。



賞与を渡す際に社長が1人1人に宛てた手紙を添えるなど、社員とのつながりや交流を重視。



定期的開催する社内でのグループ活動の様子。